

# 学校通信『自分に自信と夢を』 第47号 文責 古澤

## 学校に笑顔を ～ 臨時休校中の登校日の様子② ～



### 3グループでの分散登校

5月11日から登校する児童数が均等になるように3グループに分かれての分散登校を行っています。学校内では、低学年をはじめ誰もが自分のグループを分かりやすくするため、本校の校訓である「きらきら」「にこにこ」「すくすく」のチーム名を付けています。

朝の登校では、保護者や地域の方々が臨時休校中でも、交差点や横断歩道で子どもたちの登校の見守りしていただき感謝いたします。

下校時は、児童玄関での密集・密接を避けるために、学年ごとに時間をずらして教室を出て、広い運動場に地区ごとに並んでいます。灰塚地区の子どもたちに登校の話をお聴きしてみると、「朝は7時に集合して、40～50分かけて登校しています」と返してくれました。1年生をはじめ下級生の命を守ってくれている高学年に感謝します。



### 3年生の様子から

3年生では、初めて学習する教科「理科」の学習ノートや、初めて挑戦する家庭学習の「自学ノート」等の説明を行いました。密接を避けるために、使用しない机は後方にまとめて置き、子どもの席の間に可能な限り距離を確保し教育活動が行われていました。



### 「家庭学習 1週間の計画表」

大津町教育委員会で作成された資料「臨時休業期間中の指導計画について」を参考に、各学年で教科ごとの「家庭学習 1週間の計画表」を作成して、分散登校日に説明を行いました。6年生は、「6年生の学習～おうちスクール 1週目～」を作成・配付し、国語には【音読】【教科書を読んで考えよう】【漢字】【辞書引き】等、家庭で学習する1時間のめあてや、5日分の具体的な学習内容が書いてあります。



### ICT機器の活用

今回の分散登校では、現在の学年で学習する内容（国語・社会・算数・理科）で家庭でもできる学習課題の提供や学習方法の説明をしました。国語・社会・算数については、学級担任が行いましたが、4・5年の理科専科の徳淵知絵先生については、全学級で説明する時間が確保できないために、事前にビデオで収録し、各学級同時に電子黒板で学習方法の説明を行いました。本校では、授業の中でICT機器を積極的に活用しています。



### 保健管理

子どもたちが下校した後は、養護教諭の赤峰先生を中心に全職員で分担して、使用した教室の机や椅子の消毒や、トイレの掃除を行っています。また、子どもたちが触った水道の蛇口、トイレのレバーやドアノブ、階段の手すり等も消毒しています。

